

夢育那須通信

～You make Nasu～

第3回

町教育委員会では、「夢・感動あふれる人づくり」という教育方針の下、学校・家庭・地域と、一丸となって「夢ある子どもを育む那須の教育」を推進しています。その取り組みや活動の様子を8回シリーズでお伝えします。



那須町版放課後子ども教室 「アナザースクール」

吊るし雛教室の様子



町では、那須町版放課後子ども教室として「アナザースクール」通称アナ・スクを運営しています。アナ・スクとは、町の子どもたちに、さまざまな体験活動の機会を提供し、放課後や休日の充実を図る事業です。今後子どもたちの学びをより充実させるために、地域の方々からも講師を募集しています。学校や家庭だけでなく、地域からも子どもたちの成長を支えるためには、地域の皆さんのお力が必要不可欠です。興味のある方は、生涯学習課までご連絡ください。

那須町独自の新教科 「NAISU(ナイス)タイム」

「NAISUタイム」は、文部科学省から「教育課程特例校」の指定を受けて、町独自に実施している新教科で、今年度、2年目を迎えました。

この教科には特徴が2つあります。1つは、「人間関係プログラム」「防災教育」「プログラミング教育」という3つの内容で構成されているところです。

「人間関係プログラム」では、「人との関わり合い」を通して場に合ったコミュニケーションスキルを学びます。

人間関係プログラム

「聴き方のスキル」「自己表現のスキル」を使ってペア学習を進める



「防災教育」では、「地域との関わり合い」を通して、地域特有の災害についての学びを深めます。「プログラミング教育」では、

「文化との関わり合い」としてさまざまなツールを活用し、自分のアイデアを形にするための論理的思考の習得を図ります。

「人」「地域」「文化」との関わりが豊かになることで、基本的信頼感と自己肯定感が育まれ、確かな学力の土台が築かれることが期待できます。さらに各教科・総合的な学習の時間等の学びを強化・補完することも期待できます。

もう一つの特徴は、小中の9年間に一貫して取り組むところです。今年度は、町内の保育園、幼稚園でも学齢に合わせた取り組みが始まっています。校種をまたいだ取り組みが、系統性・継続性のある幼保小中一貫教育の原動力になることが期待できます。

今後、「縦に一貫教育、横にコミュニケーションスクール」という町教育の柱として、地域の特色を生かした展開を積み上げていきます。



防災教育 ジオラマを使って土砂災害の危険性を学ぶ様子



プログラミング教育 ことわざを説明する四コマ漫画を自作し、友達と交流する様子

